



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第187号(令和4年2月1日)



《コンテンツ》

◇令和3年度産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 「心の健康づくり計画助成金」を申請する場合の支援申込期日について
【重要：再掲】
2. 令和3年度版産業保健関係助成金
3. 地域産業保健センターのご案内
4. 新型コロナウイルス感染症に関する情報

◇主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 新型コロナウイルスに感染した場合における労災請求の勧奨について
2. 事業場における労働者の健康保持増進のための指針の一部改正について
3. 建材中の石綿含有率の分析方法について
4. 石綿障害予防規則等の一部を改正する省令及び厚生労働省の所管する法令の規定に基づく民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する省令の一部を改正する省令の施行等について
5. 「化学物質のリスクアセスメント支援ツールに関する実践セミナー」(オンライン開催)および「職場における化学物質のリスクアセスメントに関するアンケート」の実施について
6. 第9次粉じん障害防止総合対策の推進に係る講習動画配信について
7. 令和3年度職場のメンタルヘルスシンポジウムのご案内

【熊本労働局】

1. 改正育児・介護休業法等の説明会(オンライン含む)の開催について
2. ハラスメント相談窓口担当者セミナー及び「働き方改革」等資料の周知について

◇労災疾病等医学研究普及サイトの御案内 「勤労者医療フォーラム」

◇コラム「ブラックモンブラン」

◇編集後記



令和3年度 産業保健研修会について

産業保健スタッフ(産業医・保健師・看護師・衛生管理等)のみならず、労働者・事業主或いは、産業保健に関して興味をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ち

してます。

令和3年度産業保健研修会（詳細・お申込み）

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/index.php>

※お申込みの受付期間がございますので、ご注意ください。

※状況により、変更・中止することがあります。

研修参加時には新型コロナウイルス感染予防対策のため、必ず留意事項をお読みください。

※研修会ご参加時の留意事項について

<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

延期開催について

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20211117152250.html>

【オンライン研修】※日本医師会認定産業医生涯研修対象ではございません。

<<■■■■■令和4年2月の予定■■■■■>>

日 時:2月4日(金)14:00~16:00

研修テーマ:中小企業における嘱託産業医の活用

講 師:野波善郎

<<■■■■■令和4年3月の予定■■■■■>>

日 時:3月18日(金)14:00~16:00

研修テーマ:

1. 衛生委員会を活性化させるために
2. 改正されたTHP（心と体の健康づくり）指針を理解し、効果的な取組みを考えましょう

講 師:センター職員

【集合研修】会場は、熊本産業保健総合支援センターです。

※日本医師会認定産業医生涯研修対象ではございません。

<■■■■■令和4年2月の予定■■■■■>

日 時:2月17日(木)14:00~15:30

研修テーマ:無理なく、できることから始める あなたの会社のメンタルヘルスケア

講 師:村上千佳子

日 時:2月24日(木)14:00~15:30

研修テーマ:職場に活かすメンタルヘルス ～セルフケアによるストレス対策～

講 師:吉良宗子

【産業医研修】

※日本医師会認定産業医生涯研修対象の研修として現在申請中です。

※ホームページでは、研修名にハートの記号が付いている研修となります。

<<■■■■■令和4年2月の予定■■■■■>>

日時:2月2日(水)18:30~20:30

会場:天草地域健診センター

研修テーマ:

1メンタルヘルス不調者への職場復帰支援の進め方について

【産医単位:実地1】

2ストレスチェックの集団分析を職場環境改善に活かすために

【産医単位:専門1】

講師:センター職員

日時:2月7日(月)18:30~20:30

会場:人吉市医師会館

研修テーマ:

1メンタルヘルス不調者への職場復帰支援の進め方について

【産医単位:実地1】

2ストレスチェックの集団分析を職場環境改善に活かすために

【産医単位:専門1】

講師:センター職員

日時:2月9日(水)18:30~20:00

会場:熊本市医師会館

研修テーマ:産業医として知っておきたい損害賠償責任と判例

【産医単位:専門1.5】

講師:馬場啓

日時:2月14日(月)14:00~16:00

会場:センター会議室

研修テーマ:

ARCS動機付けモデルを活用した生活習慣病対策・健康教育の設計

【産医単位:専門2】

講師:都竹茂樹

日時:2月15日(火)18:30~20:30

会場:阿蘇郡市医師会館

研修テーマ:

1メンタルヘルス不調者への職場復帰支援の進め方について

【産医単位:実地1】

2ストレスチェックの集団分析を職場環境改善に活かすために

【産医単位:専門1】

講師:センター職員

日時:2月18日(金)18:30~20:30

会場:センター会議室

研修テーマ:喫煙の健康影響と禁煙支援計

【産医単位:専門2】

講師:大森久光

<<■■■■■令和4年3月の予定■■■■■>>

日時:3月3日(水)14:00~16:00

会場:センター会議室

研修テーマ:

「食」から始める生活習慣病予防対策【産医単位:専門2】

講師:藤井しのぶ



いろいろなお知らせ

1. 「心の健康づくり計画助成金」を申請する場合の支援申込期日について
【重要：再掲】

今年度の「心の健康づくり計画助成金」を申請する場合には、計画策定支援を令和4年3月末までに終了させる必要があります。策定支援には約3か月間を要することから、助成金を申請する場合の支援の申込受付は、終了いたしましたので、お知らせいたします。
なお、助成金を伴わない場合には、いつでも申込可能です。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20211115110425.html>

2. 令和3年度版産業保健関係助成金

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20210618165342.html>

3. 地域産業保健センターのご案内（全て無料です）
【熊本産業保健総合支援センター】

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・ 阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・ 有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・ 天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・ 菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・ 熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・ 人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・ 八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

4. 新型コロナウイルス感染症に関する情報
※情報は随時更新されております。最新の情報をご確認ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml>

※新型コロナウイルス感染症対策にリンク集を掲載しました
【労働者健康安全機構】

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20201126132727.html>

◇
主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 新型コロナウイルスに感染した場合における労災請求の勧奨について

労働者が業務により新型コロナウイルスに感染し、療養や休業が必要となった場合などには、労災保険給付の対象となります。

業務に起因して感染した労働者の方やそのご遺族の方は、正社員、パート等の雇用形態によらず、次のような保険給付を受けられます。

また、保険給付の請求は、労働者ご自身が行うものです。感染経路が不明であることなどにより、請求書に会社からの証明が受けられない場合、まずは労働基準監督署にご相談ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20211227082748.html>

2. 事業場における労働者の健康保持増進のための指針の一部改正について

・改正の内容

(1) 健康保持増進対策の推進における留意事項関係

個人情報取り扱いについて、医療保険者から定期健康診断に関する記録の写しの提供の求めがあった場合に、事業者が当該記録の写しを医療保険者に提供することは、健康保険法第150条第3項等の規定に基づく義務であるため、第三者提供に係る本人の同意が不要である旨が追加されました。

(2) その他

その他所要の改正を行われました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220107082557.html>

3. 建材中の石綿含有率の分析方法について

石綿障害予防規則（平成17年厚生労働省令第21号。以下「石綿則」という。）第3条第4項による石綿等の使用の有無の分析について、分析方法通達が改正されましたので、お知らせいたします。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220112142215.html>

4. 石綿障害予防規則等の一部を改正する省令及び厚生労働省の所管する法令の規定に基づく民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する省令の一部を改正する省令の施行等について

・改正の要点

(1) 船舶の解体又は改修の作業を行う際の事前調査を行う者の要件等（石綿障害予防規則等の一部を改正する省令による改正後の石綿則（以下「新石綿則」という。）第3条第4項及び第7項第9号関係）

(2) 船舶の事前調査の結果等の報告（新石綿則第4条の2関係）

(3) 事前調査の結果等の報告の様式（新石綿則様式第1号関係）

(4) 書面の保存に変えて電磁的記録の保存ができる事項の追加（厚生労働省の所管する法令の規定に基づく民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する省令別表第1関係）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220119114426.html>

5. 「化学物質のリスクアセスメント支援ツールに関する実践セミナー」（オンライン開催）および「職場における化学物質のリスクアセスメントに関するアンケート」の実施について

厚生労働省では、委託事業（委託先：みずほリサーチ&テクノロジーズ）により、別添のとおり「化学物質のリスクアセスメント支援ツールに関する

る実践セミナー」（オンライン開催）および「職場における化学物質のリスクアセスメントに関するアンケート」を実施されます。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220120100229.html>

6. 第9次粉じん障害防止総合対策の推進に係る講習動画配信について

令和2年度の講習動画視聴者からの要望に基づき講習動画の内容を更新し、リーフレットに記載する特設ウェブサイト上で講習動画を配信し更なる粉じん障害防止対策の周知を図られております。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220120113038.html>

7. 令和3年度職場のメンタルヘルスシンポジウムのご案内

「職場復帰支援の実践 企業や精神科医の取組事例から」

精神疾患等により休職した労働者に対する職場復帰支援をテーマに、オンラインによるシンポジウムを開催します。

開催日時：2022年3月2日（水） 15：00～18：00

参加方法：Zoom参加 先着150名（要予約）
YouTube視聴 予約不要

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220121172519.html>

【熊本労働局】

1. 改正育児・介護休業法等の説明会（オンライン含む）の開催について

熊本労働局雇用環境・均等室では改正法等の概要や育児・介護休業制度等に関する就業規則の規定例等の周知、職場におけるハラスメント防止対策や女性の活躍を推進するため、下記のとおり、改正内容に関する説明会（オンライン開催を含む）を開催されます。

なお、説明会の内容は、熊本労働局YouTubeチャンネルにおいて、令和4年1月5日に動画配信されましたので併せてご活用ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220118113736.html>

2. ハラスメント相談窓口担当者セミナー及び「働き方改革」等資料の周知について

本年4月からすべての事業主で、職場におけるパワーハラスメント防止措置が義務化されます。熊本労働局雇用環境・均等室では、相談窓口担当者が法律を理解し、適切な相談対応を実施することができるようにするため、「ハラスメント相談窓口担当者セミナー」を開催されます。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220118135423.html>



労災疾病等医学研究普及サイトの御案内 「勤労者医療フォーラム」

当機構では、労災病院治療就労両立支援センターをはじめとした医療機関の取組状況、産業保健スタッフや人事労務担当者等事業場の取組状況及び国の行政施策等を踏まえて今後の治療と仕事の両立支援のあり方の検討を行うことを目的として、「勤労者医療フォー

